

第10回
「生体膜・コロイド研究の最前線」

CROSSroads
of Users and J-PARC

2013年12月18日（水）～ 19日（木）
いばらき量子ビーム研究センター B101会議室

12/18 (WED)

13:00	はじめに	佐藤 正俊 (CROSS)
13:10	高分解能ダイナミクス解析装置DNAの現状	山田 武 (CROSS)
13:30	BL06共鳴型中性子スピネコー装置「VIN ROSE」の建設状況	遠藤 仁 (KEK)
13:35		
13:55	中性子小中角散乱装置「大観」の現状	高田 慎一 (J-PARC)
14:00		
14:20	中性子反射率計SOFIAを用いたソフト界面の観察	山田 悟史 (KEK)
14:25		
14:45	Coffee Break	
15:00	皮膚角層中の水の振舞について	八田 一郎 (名古屋産業科学研究所)
15:30		
15:35	膜蛋白質-脂質相互作用研究の新ツールとしての部分フッ素化リン脂質：その膜構造と物性	高橋 浩 (群馬大)
16:05		
16:10	中性子反射率法を用いた基板表面におけるリン脂質ナノディスクの吸着挙動	山田 悟史 (KEK)
16:40		
16:40	Coffee Break	
16:55	分散系レオロジーで何がわかるか ~レオロジーなんかこわくない~	上田 隆宣 (上田レオロジー評価研)
17:25		
17:30	三鎖型界面活性剤ミセルの構造解析	柴山 充弘 (物性研)
18:00		
18:05	両親媒製 dendrimer ミセルの構造解析：SANSとSAXSの相補利用	岩瀬 裕希 (CROSS)
18:35		



日時 2013年12月18日(水) ~ 19日(木)
会場 いばらき量子ビーム研究センター B101会議室

第10回
「生体膜・コロイド研究の最前線」
プログラム

12/19 (THU)

9:00	膜を横切る脂質の運動、フリップフロップについて	小林 俊秀 (理研)
9:30		
9:35	界面活性剤集合体の織り成す多様な構造形成	野口 博司 (物性研)
10:05		
10:10	溶液理論に基づく脂質膜効果の自由エネルギー解析	松林 伸幸 (京大化研)
10:40		
10:40	Coffee Break	
10:55	ナノエマルション及びナノディスパージョン技術の食品応用	南部 宏暢 (太陽化学)
11:25		
11:35	無機ナノシートコロイドが形成する組織化構造とその制御	宮元 展義 (福岡工大)
12:05		
12:05	Lunch	
13:10	逆ミセルにより空間拘束された水及び蛋白質の分光研究	村上 洋 (JAEA)
13:40		
13:45	脂質の水和状態と構造形成の相互連関	菱田 真史 (筑波大)
14:15		
14:20	中性子準弾性散乱によるリン脂質二分子膜中の水のダイナミクス	山田 武 (CROSS)
14:50		
14:50	おわりに	鈴木 淳市 (CROSS)
15:00		
15:30	J-PARCツアー	
16:30		

*タイトル等は変更になる場合がございます。